

<メース社の催涙スプレーの特徴>

米国に於ける催涙スプレーの製造に関しては連邦及び各州で定められた安全基準があります。従ってメース社ではその製造に当たっては徹底した実験と厳しい基準の製造要項に沿って行っています。そのため、メース社の製品は連邦及び各州の規制に合致した物で、20年余りの歴史がそれを物語っています。次にメース社の製造要項の一部を挙げてみましょう：

製品の優れた構成物質

メース社の製品に使われる構成物質は安全で最も効果の高い物であるとの自負をもちます。最も高質で各効用に合った OC Pepper・CN 催涙ガス・CS 催涙ガス・その他の配合物を造り出す事の出来る研究室を備えています。

徹底した実験

各製品は安全・実用性の両面を厳しい基準の下に自社研究室でテストします。物によっては、著名な外部のテスト機関である Hazelton Laboratories にテストを委託することもあります。

最新の注入システム

溶剤の注入に際しては最新の注入機械を使用し、溶剤が正しく混合する事、容量・ガス圧が正しく注入されるよう十分な配慮と注意を怠りません。

熱水処置

メース社が特に重要視しているのが、この熱水処置です。製造管理の一旦として、商品は漏れなく 55℃の熱水に 5 分間通します。これによって、不良品（例えば不完全なカシメ、パッキングによる漏れ）が無いかをテストします。勿論、テストに外れた製品は破棄されます。

厳しい製造管理

メース社の全製品はバーモント州の自社工場で各工程の厳しい基準に沿って一個づつ厳しく管理しながら（*注下）製造されます。基準に外れた物はその場で廃棄されます。

テスト噴射

各製品の一つ一つは出荷の前に漏れなくテスト噴射します。これにより、ノズルに不都合が無いか、ガス圧に問題が無いかを調べます。これもメース社の厳しい製造管理の一旦で、基準に合致しない品は廃棄されます。